

2025年6月5日

各位

株式会社 大垣共立銀行

瑞穂市およびバイウィルとの
「瑞穂市ゼロカーボンシティ実現に向けた連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、瑞穂市（市長 森 和之）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「瑞穂市ゼロカーボンシティ実現に向けた連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と瑞穂市およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的とするものです。

瑞穂市は今年1月、「ウェルビーイングみずほ～持続的実現～」を将来像に掲げ、市民、企業、関係団体、行政が一体となり、地球温暖化防止対策を積極的に推進し、2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指す「瑞穂市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、瑞穂市内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、瑞穂市のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

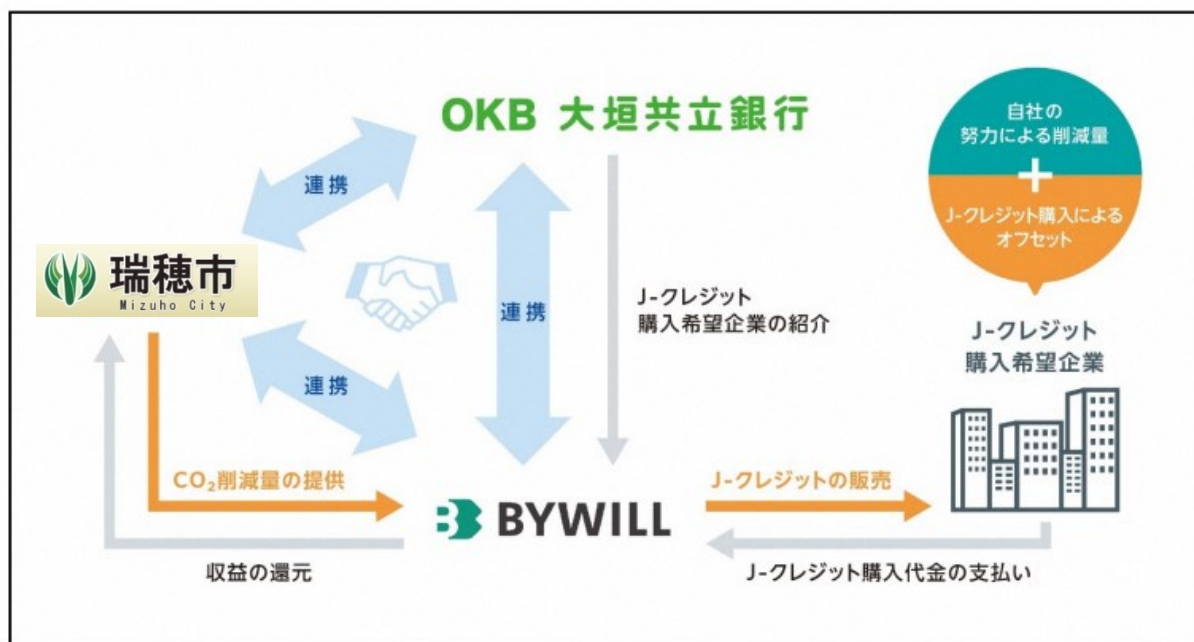
■連携協定の概要

名 称	瑞穂市ゼロカーボンシティ実現に向けた連携協定
締 結 日	2025年6月5日（木）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、瑞穂市、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連携内容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) 環境価値を活用した地域の活性化に関すること 4) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以 上



【連携協定内容のイメージ】



以 上